

- 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ -

県では3月20日に独自の警戒レベルを「感染警戒期 特別警戒期間」から「感染警戒期」に切替えましたが、引き続き場面に応じた基本的な感染対策をお願いしています。今後、就職や入学など人の動きが活発になるシーズンを迎えるに伴い感染の再拡大が懸念されるため、定期的な換気やこまめな手洗い、マスクが効果的な場面での着用、咳エチケットなどの感染対策を心掛けましょう。また、普段と異なる症状がある場合は自宅で療養し、体調が悪い場合は医療機関を受診しましょう。『愛媛県庁ホームページ 新型コロナウイルス感染症に関する情報』⇒



発生動向の概況

インフルエンザの定点当たり報告数は、第10週9.3人から第11週6.8人と減少しましたが、依然として西条保健所、今治保健所は注意報の基準値(定点当たり10人以上)を超えています。特に西条保健所では2週続けて増加しており、今後の動向に注意が必要です。迅速検査の結果では、ウイルス型別が判明した症例のうち99.3%がA型でした。新型コロナウイルス感染症流行以前はA型が流行した後にB型が流行する傾向がありましたので、引き続き場面に応じたマスクの着用や咳エチケット、こまめな手洗いを励行しましょう。

感染性胃腸炎の定点当たり報告数は、第10週12.0人から第11週10.4人と減少しました。地域別にみるとこれまで報告数が多かった四国中央保健所、宇和島保健所では減少しましたが、西条保健所、松山市保健所ではやや多い状況が続いています。冬から春にかけてウイルス性の感染性胃腸炎が増加する傾向にあるため、調理や食事の前、トイレの後は液体せっけんとう流水で十分に手を洗いましょう。患者の嘔吐物やふん便を処理する際は、使い捨てのガウン(エプロン)、手袋、マスクを着用し、嘔吐物等が付着した環境(床、ドアノブ、リネン類など)は次亜塩素酸ナトリウム(塩素系の漂白剤)で消毒しましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 医療機関からの届出数を集計したもので、集計日以降の報告は次回以降に反映されます。

二類感染症：結核 6例

五類感染症：カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症 1例(80歳代男性)
急性弛緩性麻痺 1例(10歳未満男性) 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1例(40歳代男性)
後天性免疫不全症候群 1例(患者(その他))、30歳代男性、推定感染経路：不明、推定感染地域：不明
水痘(入院例) 1例(90歳代女性) 梅毒 1例(50歳代男性)

新型コロナウイルス感染症 452例

*その他、梅毒の届出が第9週に2例、新型コロナウイルス感染症の届出が2022年第49週から第9週に14例ありました。
1患者(その他)とは、無症候期のHIV感染症診断基準を満たし、AIDS指標疾患以外の何らかの症状を認める場合です。

定点把握感染症(数字は最新週の定点当たり報告数)

疾病名	愛媛県推移	県内の傾向
インフルエンザ	6.8	減少。西条保健所で増加。西条保健所、今治保健所で注意報レベル。
RSウイルス感染症	0.3	横ばい。今治保健所で多い。西条保健所でもみられる。
感染性胃腸炎	10.4	減少。西条保健所、松山市保健所でやや多い。

解析評価委員のコメントから

インフルエンザ：[東予] 流行っていますが、減少してきました。 [中予] 減少しています。

[南予] かなり増加していましたが前週になって減少傾向です。

RSウイルス感染症：[東予] たまにみられますが減少しています。 [中予] 流行っていません。

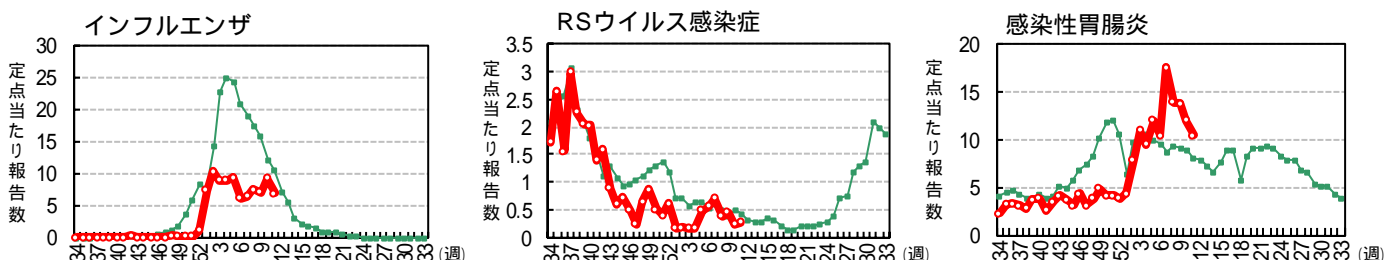
[南予] 報告はありません。

A群溶血性レンサ球菌咽頭炎：[東予] 横ばいです。 [中予] 減少しています。

[南予] 少数発生していましたが前週では発生なしでした。

感染性胃腸炎：[東予] 横ばいです。 [中予] やや増加しています。 [南予] 相変わらず多数発生しています。

過去30週の動向 (●—●：過去30週の動向、—●—●：過去10年の平均)



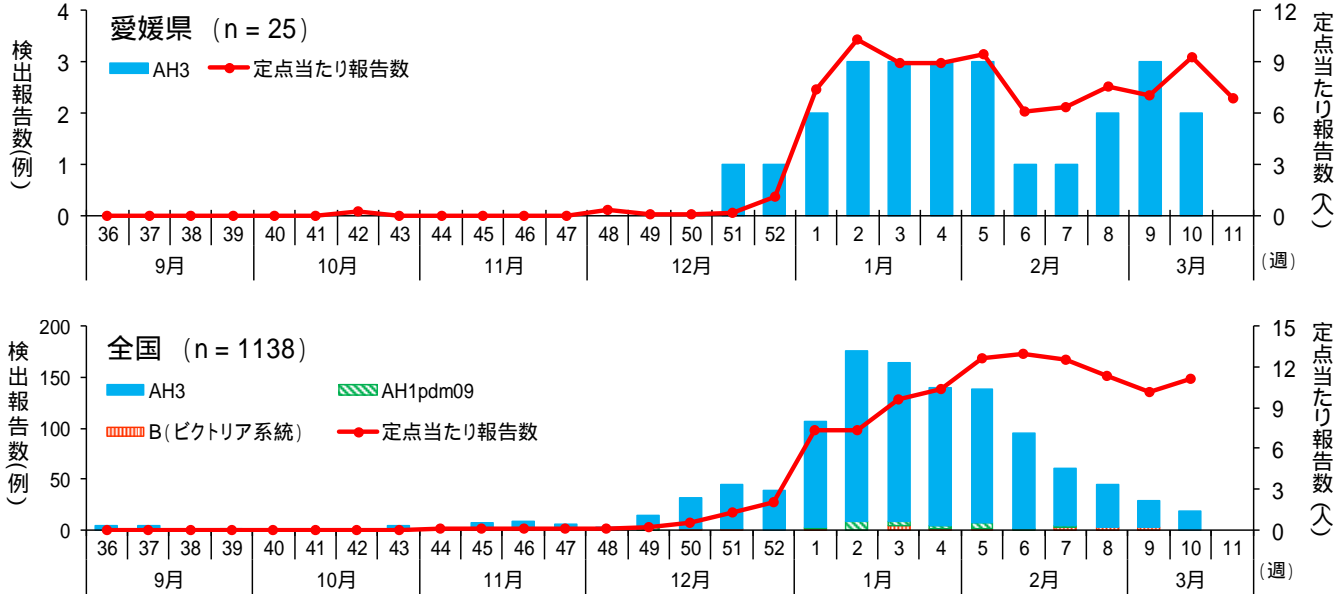
(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所単位での集計で、患者の住所によるものではありません。
感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.lg.jp までお願い致します。

病原体検出情報

令和5年3月20日現在

○ 第7週から第11週に、西条、今治、松山市及び八幡浜で採取されたインフルエンザ患者検体から、インフルエンザウイルス AH3 型が8例検出されました。今シーズン、愛媛県において検出されているインフルエンザウイルスはすべて AH3 型です。全国においても AH3 型が95%以上を占めています(<https://kansens-levelmap.mhlw.go.jp/Byogentai/Pdf/data2j.pdf>)

インフルエンザウイルス検出状況 (2022/2023 シーズン)



第7週に今治で採取された感染性胃腸炎患者検体からノロウイルス (G) が1例検出されました。

過去5週 検出病原体

(2023年2月13日以降採取検体)

週	採取期間	発生地区	臨床診断名	検出病原体	検体	例数
7	2/13~2/19	西条	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		今治	感染性胃腸炎	ノロ	糞便	1
8	2/20~2/26	松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	2
9	2/27~3/5	今治	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		八幡浜	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
10	3/6~3/12	今治	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1
		松山市	インフルエンザ	インフルAH3	咽頭ぬぐい液	1

月別病原体検出結果

検体採取月		2022			2023			合計
検出病原体		10	11	12	1	2	3	
ウイルス	コクサッキーA2			1				1
	コクサッキーA6	3	4					7
	インフルAH3			2	13	7	3	25
	ノロ				1	1		2
	サポ					1		1
ウイルス計		3	4	3	14	9	3	36
細菌	A群溶レン菌			1				1
細菌計				1				1

臨床診断別検出結果 (2023年1月以降採取検体)

検出病原体	インフルエンザ	感染性胃腸炎	合計
インフルAH3	23		23
ノロ		2	2
サポ		1	1
ウイルス計	23	3	26

注) 表中の検出数は3月20日集計分であり、その後の検出結果は次号以降に反映されます。咽頭ぬぐい液にはうがい液・鼻汁・鼻腔ぬぐい液等を含んでいます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2023年 第 11 週 (2023.3.13 ~ 3.19)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-
		1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感受性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	4) マイコプラズマ肺炎	5) クラミジア肺炎	6) インフルエンザ(入院)	
		* 迅速検査 A型	* 迅速検査 B型																				
保 健 所 別	四国中央	29	29				33																四国中央
	西 条	161	137		2	1	4	82															西 条
所 別	今 治	102	102		8	1	27																今 治
	松 山 市	64	54	5		2	12	148															松 山 市
別	中 予	16	15				29						1										中 予
	八 幡 浜	26	25				33			1													八 幡 浜
宇 和 島	宇 和 島	18	15				32																宇 和 島
	愛 媛 県	416	377	5	10	4	16	384		1	21		1		3								愛 媛 県
週 推 移	1週前	565	513	1	9	5	28	444	4		20		3		4							1	1週前
	2週前	430	398	1	17	7	6	510	1		9	1	2		3								2週前
	3週前	457	426	1	14	4	17	513	2	1	11	1			1								3週前
年 齢 別	0-5ヶ月	2	2		1			2															0
	6-11ヶ月	3	3					10			10												1-4
	1	9	9		1	3	1	44			8												5-9
	2	24	22		7			49			2												10-14
	3	34	31		1	1	1	46			1												15-19
	4	23	23					42		1				1									20-24
	5	32	30					40															25-29
	6	33	33					25															30-34
	7	41	40					20															35-39
	8	18	15					15															40-44
	9	21	19					12															45-49
	10-14	91	84	3				36															50-54
	15-19	20	14	2				5															55-59
	20-29 ⁵⁾	20	15					38							2								60-64
	30-39	16	15																				65-69
	40-49	12	9																				70-
	50-59	5	3												1								
60-69	6	6																					
70-79 ⁶⁾	3	2																					
80-	3	2																					

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	5.8	-	-				11.0			.3			-	-								四国中央
	西 条	16.1	-	-	.3	.2	.7	13.7			.7				1.0								西 条
所 別	今 治	12.8	-	-	1.6	.2	5.4				1.0			2.0									今 治
	松 山 市	3.8	-	-		.2	1.1	13.5			.6												松 山 市
別	中 予	2.3	-	-				7.3			.5		.3										中 予
	八 幡 浜	3.7	-	-				8.3		.3	.3												八 幡 浜
宇 和 島	2.6	-	-				8.0			.3												宇 和 島	
愛 媛 県	6.8	-	-	.3	.1	.4	10.4		.0	.6		.0		.4									愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 2) 感受性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 4) オウム病を除く。
 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
 *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月22日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

愛媛県 定点把握五類感染症 2023年 第 10 週 (2023.3.6 ~ 3.12)

患者報告数		インフルエンザ定点			小児科定点										眼科定点		基幹定点						四国中央 西 条 今 治 松 山 市 中 予 八 幡 浜 宇 和 島 愛 媛 県 週 推 移 0-5ヶ月 6-11ヶ月 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10-14 15-19 20-29 ⁵⁾ 30-39 40-49 50-59 60-69 70-79 ⁶⁾ 80-	
		1) インフルエンザ		RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	咽頭炎	A群溶血性レンサ球菌	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎	1) インフルエンザ(入院)		
		* 迅速検査 A型	* 迅速検査 B型																					
保 健 所 別	四国中央	82	80				77								-	-							四国中央	
	西 条	133	116			1	84	2															西 条	
所 別	今 治	134	132		9	3	32															1	今 治	
	松 山 市	106	98	1		1	18	144								2	1						松 山 市	
別	中 予	28	19				7	24								1							中 予	
	八 幡 浜	64	58				1	29															八 幡 浜	
宇 和 島	宇 和 島	18	10					54	2					1									宇 和 島	
	愛 媛 県	565	513	1	9	5	28	444	4		20	3	4									1	愛 媛 県	
週 推 移	1週前	430	398	1	17	7	6	510	1		9	1	2										1週前	
	2週前	457	426	1	14	4	17	513	2	1	11	1											2週前	
	3週前	387	339	7	26	2	27	649	1		19		2										3週前	
年 齢 別	0-5ヶ月	1	1		2			3															0	
	6-11ヶ月	5	5					14															1-4	
	1	16	13		3	5		64			11											1	5-9	
	2	14	14		1		1	55			3												10-14	
	3	29	27		2			45			1												15-19	
	4	48	44				2	52	1														20-24	
	5	49	46		1		3	37	1				1										25-29	
	6	41	40				3	40	1															30-34
	7	56	56				2	26																35-39
	8	35	33				2	20						1										40-44
	9	40	38				2	18																45-49
	10-14	125	116				12	40	1					1										50-54
	15-19	17	14	1			1	3																55-59
	20-29 ⁵⁾	16	11					27																60-64
	30-39	34	30																					65-69
	40-49	18	12																					70-
	50-59	11	6																					
60-69	7	5																						
70-79 ⁶⁾	2	2																						
80-	1																							

定点当たり報告数

保 健 所 別	四国中央	16.4	-	-			25.7			.3			-	-									四国中央
	西 条	13.3	-	-		.2	14.0	.3		.8				2.0									西 条
所 別	今 治	16.8	-	-	1.8	.6	6.4			.8												1.0	今 治
	松 山 市	6.2	-	-		.1	13.1			.6		.2		.3									松 山 市
別	中 予	4.0	-	-			6.0			.3				1.0									中 予
	八 幡 浜	9.1	-	-			7.3																八 幡 浜
宇 和 島	宇 和 島	2.6	-	-			13.5	.5		.5		.3											宇 和 島
	愛 媛 県	9.3	-	-	.2	.1	.8	12.0	.1		.5	.1		.5								.2	愛 媛 県

- 1) 鳥インフルエンザ及び新型インフルエンザ等感染症を除く。
 - 2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。
 - 3) 髄膜炎、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。
 - 4) オウム病を除く。
 - 5) 小児科定点疾患については20歳以上の全患者数を"20-29"に計上。
 - 6) 眼科定点疾患については70歳以上の全患者数を"70-79"に計上。
- *インフルエンザ患者のうち、迅速検査の結果が報告されたもののみ集計(A型・B型の合計数は必ずしも患者数と一致しませんのでご注意ください)。

(参考) 保健所別定点数

定 点 数	愛媛県	四国中央	西 条	今 治	松山市	中 予	八幡浜	宇和島
インフルエンザ定点	61	5	10	8	17	7	7	7
小児科定点	37	3	6	5	11	4	4	4
眼科定点	8	-	1	1	3	1	1	1
基幹定点	6	1	1	1	-	1	1	1

注) 表中の報告数は3月15日集計分であり、その後の報告数は次週以降に反映されます。

全国 定点把握感染症 2023年 第9、10週 (2023.2.27 ~ 3.12)

(定点当たり報告数)

	1)	小児科定点										眼科定点		基幹定点						
		インフルエンザ	RSウイルス感染症	咽頭結膜熱	菌咽頭炎	A群溶血性レンサ球	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	ヘルパンギーナ	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	2) ロタウイルス胃腸炎	3) 細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	4) クラミジア肺炎
9週	愛媛県	7.0	.5	.2	.2	13.8	.0			.2	.0	.1		.4						
	近畿県	香川県	11.6	.3	.3	.0	7.6	.0		.2	.1	.0		.2						
		徳島県	7.8	.2	.3	.0	7.4	.0	.0	.2										
		高知県	7.9	.2	.0	.3	6.3	.0	.1	.1						.1			.1	
		全国	10.2	.3	.2	.5	6.0	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
	北海道	10.2	1.7	.2	.9	3.4	.2	.0		.1	.0	.0		.1					.0	
	東北	12.8	.5	.1	.5	6.8	.1	.0		.3	.0	.0		.2					.0	
	関東	9.4	.1	.1	.4	4.8	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.1	.0	.0	
	甲信越北陸	15.8	.6	.2	.5	7.2	.1	.1	.0	.1	.0	.0		.1		.0	.0			
	東海	6.1	.1	.2	.2	5.8	.0	.0	.0	.2	.0	.0		.1		.1				
近畿	10.9	.3	.1	.4	6.3	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.1	.0	.0			.0		
中国四国	8.3	.2	.2	.3	7.6	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0		.0		
九州沖縄	10.9	.6	.3	1.0	6.8	.1	.3	.0	.3	.2	.0	.0	.3	.0	.1			.0		

(3.8集計)

10週	愛媛県	9.3	.2	.1	.8	12.0	.1		.5		.1		.5							
	近畿県	香川県	14.1	.1	.4	.0	6.6	.1		.4										
		徳島県	10.2	.1	.0	.0	6.0	.1		.4										
		高知県	6.6	.5		.6	5.9		.3	.1	.1					.1			.1	
		全国	11.1	.4	.2	.5	5.9	.1	.1	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.0	.0
	北海道	12.9	1.8	.2	.8	2.9	.1	.0	.0	.1	.0	.0		.1					.0	
	東北	12.6	.5	.1	.5	6.5	.1	.0	.0	.3	.0	.0		.2		.0	.0	.1		
	関東	11.2	.1	.1	.4	4.7	.1	.0	.0	.2	.0	.0	.0	.2	.0	.1	.0			
	甲信越北陸	16.1	.4	.2	.6	7.4	.0	.1		.2	.0	.0		.2						
	東海	7.9	.2	.2	.3	5.6	.0	.0	.0	.1	.0	.0		.2	.0	.0	.0			
近畿	9.9	.3	.1	.5	6.4	.0	.0	.0	.1	.0	.0		.1		.0	.0				
中国四国	10.0	.2	.2	.5	7.0	.1	.1	.0	.3	.0	.0	.0	.2	.0	.0			.0		
九州沖縄	11.5	.7	.3	1.1	7.3	.1	.3	.0	.3	.3	.0	.0	.4		.0	.0		.0		

(3.15集計)

1) 鳥インフルエンザを除く。

2) 感染性胃腸炎(病原体がロタウイルスであるものに限る)。

3) 髄膜炎菌、肺炎球菌、インフルエンザ菌が原因の髄膜炎を除く。 4) オウム病を除く。

